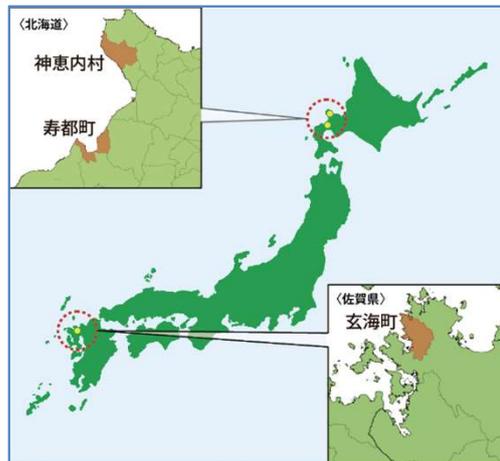


NUMOは、<sup>すつちよう</sup>北海道の<sup>かもえないむら</sup>寿都町と<sup>げんかいちよう</sup>神恵内村、佐賀県玄海町において文献調査を実施しています。

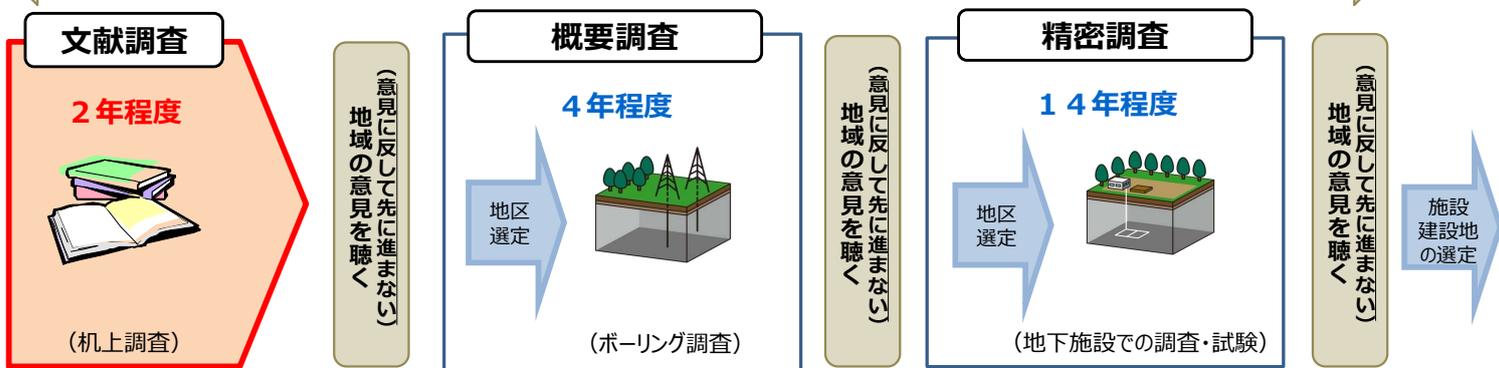
文献調査は、地層処分事業に関心を示していただいた地域に、事業を深く知っていただくためのものであり、またさらなる調査(概要調査)を実施するかどうかを検討していただくための材料を集める、事前調査的な位置付けです。

本号では、経済産業大臣レターの概要、玄海町の「対話を行う場」、および福岡市内での「地層処分セミナー」の開催状況をお伝えします。



## 処分地の選定プロセス

20年程度の調査期間中、放射性廃棄物は一切持ち込まない



※NUMOによる調査の結果、処分場の建設に適さないことが明らかになれば、次の調査に進むことはありません。

文献調査段階 期間最大20億円 (単年度最大10億円)	概要調査段階 期間最大70億円 (単年度最大20億円)	精密調査段階以降は 今後国において制度化の予定
-----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------

地域には、地域共生事業の成果をはじめとして、雇用や税収等、長期にわたるさまざまな波及効果が見込まれます。

## 経済産業大臣レターの概要

～全国の都道府県知事に対し原子力利用に伴う課題解決に向けた協力依頼～

昨年末、東京電力柏崎刈羽原子力発電所および北海道電力泊発電所の再稼働に関し、新潟県知事および北海道知事より理解表明がありました。また、両知事からは、国が責任を持って特定放射性廃棄物の最終処分に関する課題へ取り組むよう要請がなされました。

この要請を受け、**経済産業大臣は1月16日に、全国の都道府県知事宛に、原子力利用に伴う課題の解決に向けた協力のお願いのに関するレターを発出しました。**



(提供：資源エネルギー庁)

(経済産業大臣レター)

## 具体的なお願い事項

- ①立地地域との連携や住民理解の促進に取り組んでいただきたい
- ②原子力利用に伴い発生する廃棄物の最終処分について、電力の消費地も含め調査地域を拡大するための国の取組をご理解いただきたい

国は、再稼働の意義や立地地域の声について、全国的な理解醸成がなされるよう、全面に立って丁寧に取り組んでいくとともに、**処分地選定に向けた調査について、地域任せにすることなく、国の責任で地域にご協力をお願いしています。**

経産大臣レターの内容はこちら



## 玄海町 第4回「対話を行う場」の状況（1月20日）

玄海町では、町民で構成された「実行委員会」の主催により、**第4回「対話を行う場」が開催**されました。「対話を行う場」は、町民の皆さまに文献調査の進捗状況および地層処分事業の概要について広く知っていただくこと、意見交換していただくことを目的としています。

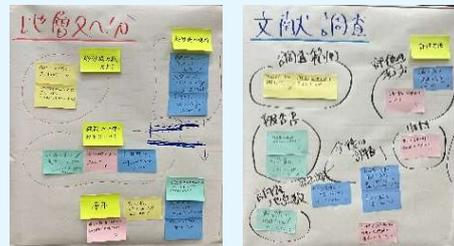
### ●玄海町 第4回「対話を行う場」

**NUMOから地層処分事業の概要および文献調査の進捗状況についてご説明**しました。当日は19名の町民の皆さまが参加され、「地層処分事業や文献調査について」をテーマに4つのテーブルに分かれて、多くのご意見・ご感想やご質問をいただき、自由闊達な議論が交わされました。



#### 【主なご意見やご質問】

- 「温泉が出る場所に処分場を作ることはできるのか」
- 「処分場施設自体の耐久性はどうか」
- 「最終処分場は有事（テロや戦争）の対策について考えているのか」



### 文献調査の進捗状況

#### ① 文献・データの収集

#### ② 読み解き

#### ③ 評価

#### ④ 報告書作成

現在

#### 「② 読み解き」とは

文献から抽出した情報を地図上に整理して、火山や断層などの位置が一覧でわかるように整理します。

#### 「③ 評価」とは

収集した文献・データを用いて、火山や活断層などによる地層の著しい変動がない、などの文献調査で評価する要件に従って、評価を実施します。

※現在、文献・データの収集は概ね終了し、情報の読み解きと評価を進めており、その後、報告書の作成となります。

## 福岡市内で「地層処分セミナー」開催（11月23日）

NUMOは、これからの社会を担う若い世代に、地層処分事業への理解を深めていただくため、**経済産業省と共催で、「地層処分セミナー」を開催**しました。当日は若者に親近感のある4名の登壇者を招き、地層処分の基礎を学ぶ機会となりました。会場には約200名の方にご来場いただき、YouTube同時配信でも200名以上の方々に視聴いただくなど、会場・オンラインともに盛況でした。

### ●高レベル放射性廃棄物の地層処分ってなんなの？

～まず、私たちが知るところから始めよう～

地層処分に関する素朴な疑問を対話形式で学ぶとともに、地層処分事業への関心を高めるため、「私たちができるアクション」をテーマに、意見交換を行いました。

- なえなのさん（女優・タレント）
- 三四郎さん（お笑いコンビ）
- 伊藤 聡子さん（キャスター・コメンテーター）

セミナーの  
配信映像は  
こちら▶



#### 【登壇者からの主な疑問】

- 「『高レベル放射性廃棄物』ってなに？」
- 「なんで地下に埋めなきゃいけないの？」
- 「地層処分はどんな場所で行うの？」

#### 【登壇者からの主なご意見】

- 「若い子に知ってもらうにはSNSを活用するのがいい」
- 「当たり前に使っている電気のありがたみを小中学校の社会科見学で学んではどうか」



NUMO理事長  
山口 彰



なえなのさん



伊藤 聡子さん

**NUMOでは、全国のできるだけ多くの地域で、地層処分事業に関心を持っていただき、文献調査を受け入れていただけるよう、引き続き取り組んでまいります！**

